
～ 春眠 ～ 春休みの悲劇っ!

百合茶

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

～春眠～春休みの悲劇っ！

【Nコード】

N7939B

【作者名】

百合茶

【あらすじ】

春眠暁を覚えず。なあ山田あ。俺、おまえの宿題写しながら思ってたんだけどさ…

春眠曉を覚えず

俺日付を覚えず

処処啼鳥を聞く

隣の山田に訊く

夜来風雨の声

山田の驚き顔（口が半開き）

花落ちる事知りぬ多少ぞ

明日が始業式とは初耳だぞ

「山田あ！マジかよ？」

「マジも何も常識だろ！おまえ何年学生やってるんだ。」
「2…2年？」

あ、でも俺4月から3年生だし…。学生3年目か？

「義務教育も計算に入れろっ！」

そっか、俺高校生だ。…プラス9年で…

「真剣に悩むなっ！」

…だって俺、計算苦手だし。まだ高校2年目か3年目かが解決してねえし。

『シュート！』

観客が沸く。

「よっしゃああっ！」

山田が拳を天に突き上げる。

あ、マネージャーから勝利の笑顔貰いやがった。

俺と話しながらちゃっかりロングシュートを決めるなんて…器用なヤツは見ていて腹が立つ。

よおし、腹いせだ。

『ブチッ』

「っておい！何するんだよ？」

「つまらねえ。…俺、帰る。」

くるりと背を向けると、たちまち山田が足にまとわりついてきた。

やっぱ、俺がいないと困るとか？仕方ねえなあ…。

「分かったよ。もう少し居といてやる。」

「いや、別に帰ってもいいけどよお…。」

な、何っ！？俺は必要とされない人間なのか…？

俺らの友情ってそんなもんなのか？山田、おまえは会社が経営不振に陥ったらさっさと社員をリストラするタイプだろっ。

「川井。」

はい？川井とは俺の名字ですが？

「口が半開きだ。」

マジで？

俺が半開きの口を慌てて閉じると、山田がさっきの続きを喋った。

「勝手に帰るのはいいけど、勝手に電源を切るなっ！」

「いてっ！」

ゲームのコントローラーって、打ち所によっては凶器になるって知ってた？

「山田あ、俺を殺す気か？」

「いつそ死んじゃえっ！」

って、ケーブルで絞めるなっ！この使い方は最も重罪だぞ。

こうなったら正当防衛だ。

腕を伸ばしたら、たまたま固いものにぶつかった。引き寄せてみる。殴るには十分だ。

「これでも食らえ。」

しつかり山田を引き付けて、顔面に高速パンチ。物で人をぶつのはよくないが、これくらいしないと、俺が殺られちまう。

ドンっ！

鈍い音がして、山田が引っくり返った。顔に政経の資料集が乗っかっている。

政経の資料集…？

ここで生まれた一つの疑問。

「なあ山田。その本、どこから持ってきた？」

「くっっ！いつてえ。」

高速パンチの感想はどうでもいいから、質問に答えてくれよ。

部屋を見渡せば更に驚き！政経の教科書はもちろん、新編理科総合Bやら日本史まであるじゃあないか！山田、おまえは生物兵器を作りつつ、日本の地理を攻略して、汚い政治家になって日本を征服するつもりだな？…いや、おまえは平気で友をリストラするヤツだ。だから、日本だけにとどまらず…

「…い、川井！」

俺が日本の行く末を心配している間に、未来の悪どい政治家が新編理科総合Bを取りあげた。

政治家の前に、まずは悪の生物学者か？

バシッ！

強烈な平手打ち！と、思いきや、教科書で叩きやがった。背表紙（

の角）がこめかみ直撃だ。もろにダメーじ。

教科書も使い方によっては凶器じゃねえの？

「俺の教科書に触んじゃねえ。」

俺の「山田の、だよな。これで一つ、確認は取れた。問題は…

「3年の教科書なんて、どこで手に入れたんだ？」

「もしま、闇市？やっぱリコイツは悪の…」

「教科書販売日に買った。」

へえ、闇市に教科書の特売日があるんだあ。

「…学校で。」

はい？

「川井、口が半開き。」

そりゃ半開きになるワ！俺は初耳だぞっ！

「なあ山田、買い忘れた人はどうすればいいかなあ？」

「自分で買いに行くしかねえだろうな。」

そ、そんな他人事だと思って！

「山田あ、おお心の友よ！助けてくれ！」

「別に良いけどさ…」

…一昨日貸した宿題、返してくれよ。」

宿題！？

まだ『春眠』しか答え写してねえよ！

（後書き）

私も、もう少しで教科書販売日を忘れるところでした（焦った）
真っ白の宿題を広げたまま、執筆・投稿するのもどうかと思います
けどね（汗）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7939b/>

～春眠～春休みの悲劇っ！

2010年10月8日22時27分発行